新京日日新聞
夕刊
十月廿九日（日）
定價 一部 一個月 一個月 郵税
新京永樂町四丁目一番地
新京日日新聞社 發行所
電話 二二五・三〇〇番
發行人 編輯人 印刷人

飽くまで素志貫徹に協力邁進せん
全滿木材業聯合會繼續委員會 滿場一致で決議す

大同林業公司成立反對の爲めに幾多に意見書及陳情書を各日滿當局に提出せし全滿木材業聯合會は去る二十六日以來之れが繼續委員會を新京商工會議所内に連續開催中なりしが

一、日滿當局を訪問し更らに意見を開陳し之れが成立阻止を陳情すること

二、飽迄素志を貫徹すべく反對運動を續行すること

を決議し更らに十一月に入り本委員會を再開することとし今回の委員會は二十八日限り一旦打切ることにせるが聞く處に依れば聯合會の意見書及陳情書は從來此種の反對陳情書に見るを得ざる吉林の林業及國有林の經營上に於ける方針と本公司成立の欠點を遺憾なく指摘したる貴重の論文とも稱すべきものにして聯合會の主張は眞に適切なるものあり各方面に與へたる反應は意外に強よく今や日滿官民共に該公司の成立が不合理にして各種の調査と考察に不備の點少なからざるを了知するに至り之れが成立反對氣運益々旺盛なるものゝ如し

長安汽車公司
交通網統制に異議

日滿合辦大同林業公司に關する生産販賣統制權附與問題をきつかけに俄然全滿當業者の『猛烈』な反對運動を捲き起し深刻な運動が展開されんとして居るが更に全滿交通網統制に反對し生活權擁護の爲め又別個の運動が表面化せんとして居る、即ち新京城内大經路六馬路に本店を有する自動車輸送業長安公司（合資會社所有自動車六十臺從業員百二十餘名）は滿洲國建國以前より新京を中心に農安、扶餘、父主嶺、伊通、雙城、双陽間に旅客、貨物の輸送を營業として居るが滿洲國建設後交通部に營業繼續の許可方を出願した所交通部としては全滿交通網統制に關聯し種々策動する利權屋もある模樣で同公司としても從業員の『生活』を脅やかすが如き交通統制には絶對反對を表明して居り同問題の推移は各方面より多大の注目を惹いて居る、右に就き當業者は語る

私共がこの種の問題を以て當局に反對するのは私利私慾からではありません、寧ろ政府の考へて居られることには充分賛成を以て臨んで居る積りです、而し統制重大問題として弁護士當地沼田辯護士方に代表者參集協議の結果沼田辯護士は右代表者の意向を携へ交通部に出頭從業員の生活狀態及長安公司の營業内容を詳述考慮方を求めた所交通部も未だ決定的のものではないからと明答を避け只考慮しやうと云ふことで物別れとなつたもので、この開交通網統制すべきものは一率ではなからうと思ふ、或程度の例外と保障を與へてくれねば私達の生活はどうなるのです又當局側では個々の問題に就ては少々犠牲は覺悟して居ろ、然し當局も決して一般の生活權迄も剝奪するやうなことはない只國家的立場から幾分の苦痛は我慢して貰ひたいとの見解を持して居る

昭和六年	九四〇	一二〇	二九三	六八〇
昭和七年	六二三	七二〇	三三四、九六〇	
昭和八年	八三二、四〇〇		九九、六〇〇	

同 六年	四五	四〇	六
同 七年	四八	三五	七
同 八年	三三	二八	七

一、六二三 四〇〇	八七、二三三 六〇〇
九六七、六六〇	五八、六六 八〇〇
六二三 〇〇〇	六、五三一、〇〇〇

一月以降の操短決定

〔大阪廿八日發國通〕紡績聯合會では本日正午綿業クラブに委員會を開催し、一月以降の紡績操短に就き協議の結果左の通り正式決定した

一、一月は現行率四晝夜休業二割休錘据置き繼續

一、二、三月は内外情勢を見て決定する

九台縣近く本格的に

新京、吉林間下九台驛を中心とする一帶は建國後異常の發展を遂げてゐるが、附近一帶數縣の行政下に分れてゐるので施政上種々の不都合を來す處より昨年九月以來該地方を一縣となし九台縣の名の下に事實上の縣として今日に及んで居るが、來月上旬の國務會議に於て正式決定敎令を以て縣政の施行を公布される筈であるから近く名實共に九台縣となる筈である

大同林業公司 反對の陳情書（七）
全滿材木商組合決議

第四、會社ノ管理、大同林業公司が種々の批評缺點あるに拘らず、强いて成立の不得止場合該社の管理官は重大なる責任を有するものにして、之が衝に當るものは其の資格として

一、林政及林業に嫻し相當の智識を有するもの

二、滿洲の林業及地方事情に精通せるもの

三、該社を統括管理すると共に地方林業者又は木材業者との中間に在りて之が指導調節を爲す上に充分の能力ありと認むるもの

の條件を具有する適當の人材を以てし、國有林の經營上に遺憾なきを期すると共に、該社並に地方同業者間に在りて指導調節を爲し、以て一般林業の發展を期することを緊要事と認められ、特に御考慮を煩はす所以なりとす

參考 附表

既往五ケ年間吉林在住者數及木材業者數調査表

年度	邦人木材業者數	滿人木材業者數
昭和四年	六四	一二〇、〇〇〇 一四〇
五年	八四	一二〇 〇〇〇 一三二
六年	九九	一二〇 〇〇〇 一二〇
七年	一〇六	一二六 〇〇〇 一一〇
八年	二二三	一〇六 一二〇、〇〇〇 九〇

備考

一、滿人數は確實なる統計なく推算に依る

二、木材業者の數は戸主の數にして從業員及家族は算入せず

吉林材既往五ケ年間出材數量及金額調査表

年度	牛	河出	計	金額
昭和四年	八〇五、六〇〇石	二二〇、〇〇〇石	一、八二五、六〇〇石	四、三三三 〇八〇圓
昭和五年	八〇三、八〇〇	一〇一 九〇〇	一、〇一三 五〇〇	四 〇六三、六八〇

備考、吉林木材業者の山元投資年額は約金二百五十萬圓乃至三百萬圓にして、現在吉林に居住する同業者の山元投資未回收金中今後の營業繼續により回收見込ある金額は約金一百二十萬圓内外なりと推算せらる

既往五ケ年間新京木材業者數及製材業者數調査表

年度	邦人木材業者數	滿人木材業者數	邦人製材業者數
昭和四年	四二	四八	四
同 五年	四三	四三	五

備考

一、新京には滿人經營の製材所なし

二、木材業者數は戸主のみを示し從業員及家族は算外とす

三、昭和七年後の七工場中一は極く規模小なるものにして他の六製材所は帶鋸、竪鋸、丸鋸等を具備せる完全なる工場なりとす

新京に於ける既往五ケ年間吉林材取扱數及金額調査表

區別	昭和四年	五年	六年	七年	八年（十月迄）
取扱數量	三四、〇〇〇石	三三七 〇〇〇	三三〇、〇〇〇		二六八 四〇〇
金額	二、二一四 〇〇〇圓	一、八三五 〇〇〇	一、四五五 〇〇〇	二 〇一八 〇〇〇	二、四六〇 〇〇〇

一、新京木材業者の吉林方面山元投資年額は約金八十萬圓内外にして、現在新京に居住する同業者の山元投資未回收金中今後の營業繼續により回收見込ある金額は金二十五萬圓内外なりと推算せらる

二、新京同業者の現在に於ける取引上未回收金にして今後の營業繼續により回收見込ある金額は約金三十萬圓内外と推算せらる　以上

日滿悲曲 生命線を行く（禁上演上映）　國友雄吉　（荒川芳三郎畫）

悲報の訪れ（二）

「お客つて、誰だい？」と、伸一は靴を脱ぎながら、市子を振りかへつた。

「星澤さんとおつしやる東京のお方よ」

「星澤さん——知らない人だね——そして、要件は？」

「たつた今、入らしたばかりよ。まだ何も承はらないわ」

市子は、奥の座敷へ氣を兼ねて、小さい聲で言ふのであつた。

「東京の人——？」

伸一も亦た、不安の色を、その瞳にひらめかした。

それから彼は、急いで、寛いだ和服姿となつて、座敷へ入つて行つた。

座敷の六疊で、電燈の明るい室内には、ストーブの暖氣が、春の日のやうにポカ〳〵と籠つてゐた。

客の星澤といふ男は、五十格み

の、でつぷり肥つた體を、椅子によりかゝつてゐた。しかし品格のいやしくない、實業家風の男であつた。

まづ一と通り、初對面の挨拶が主客の間に交された。

星澤の出した名刺には『東京市日本橋區村松町生糸商星澤耕作』とあつた。

『わたしは、あなたのお父さんのお世話になつて居りますもので、氏家さんには、平素一と方ならぬお世話になつて居りますもので、今度商用で、新京まで參りますに就いて、お父さんのお頼みで、あなたにお目にかゝつて、是非お傳へ申さねばならないことがありまして、それで突然お伺ひしたやうなわけで——』

星澤は挨拶が畢ると、さういつて來意を語り始めた。

『さうでしたか、それはお寒い中を、能うこそ——しかし、僕と、僕の家との事情は、あなたは既に御承知かも知りませんが、僕は永い間父とは音信を斷つて居るのでして——』と伸一は、苦しさうに説明した。

『はい、それは能く承知して居ります。と申しましても、總體わたしは、氏家さんに、あなたのやうな御立派な御令息のおありのことは、少しも存じませんでした。先頃お父さんから、始めてそのことを承はつて、實に驚き入つた次第でして——』

『それで、東京の家では、父を始め、家の者は皆、無事に暮らして居るんでせうか』

伸一はさすがに、なつかしい東京の思ひ出に耽らずには居られなかつた。

しかし、どういふものか、星澤の顏には見る〳〵深い憂色が漂ひ始めた。

『それが、ですね。甚だどうも、申上げにくいことを、申上げなければならないのですが、——實はお父さんが、御病氣なので、それも、大層お惡い方でして——？』

『えツ。あの、父が病氣なのですか』

突然、星澤の訪問をうけて、何となく不安を感じた心の謎は解かれた。しかし、そんな悲しみが訪れて來やうとは、思ひも寄らなかつた。

彼は大きな驚きに、胸を打たれた。そして只、眼をみはるのみだつた。そして一擊をうけた胸は、次第に波立つて來た。

星澤は、言つた。

『平素は、非常に御壯健のやうに、承はつて居りましたが、わたしどもにお惡いといふお話で、わたしども、實はあまり突然で、驚き入りました』

『父は、別に、これといふ病氣は無かつた筈ですが——いつたい、どういふ病氣なんでせう？』

『それが胃癌だといふことで』

『胃癌！』

胃癌と聞いて伸一は、背筋のあたりに、忽ち惡感の走るやうな不安を感じた。

胃癌といつたら病氣の中でも、命取りの病氣だといはれて居る。そんな病氣にかゝるとは、何といふ不幸な父であらうと、みる〳〵深い悲しみと、憂ひとに沈んで行く伸一の心に、病の床に衰へてゐる父の姿が、幻のやうに浮んで來た。

三萬社員團結して非常時滿鐵を擁護
宣言決議を滿場一致承認
社員會決意を表明

【大連廿八日發國通】滿鐵社員會第十回評議員會第二日は定刻を一時間半早めて午前九時から開會、前日に引續き提出議題の討議を續行したが、正午緊急動議により昨夜深更迄審議を重ねた緊急委員會の結果の報告に移り稍々だれ氣味だつた議場を緊張せしめ、伊藤幹事長登壇、滿場水を打つた樣な靜けさの時が續く、伊藤幹事長

昨日滿場一致御贊成の下に成立委託した緊急委員會は議事終了後四時三十分から社員クラブに於て開會、不肖座長に推されまして議事進行を司りました處熱烈眞摯な討議の連鎖で止に七時間に及び深更午前零時に至り漸く散會しました、議事は現下の世界的客觀情勢の認識如何に始まり殊に最近に於ける東亞の危機に及び此際に於ける滿鐵改造の必要性如何の討議に入つた

一、傳へらるゝ各種改造案の內容如何

二、現滿鐵組織の特質、殊に事變後の滿、蒙客觀情勢に對應すべき現組織の缺陷如何

三、その補成方法と改造諸案の比較討論

四、改造に際し被る可き損失と所謂客觀情勢の必要程度

等吾等の凡ゆる資料と情報とを披瀝討議致しました結果次の結論に到着致しました

一、國家百年の經濟對策を誤らしめざるために最少限度に於て平和の戰士なる三萬社員の團結的存在並にその團体的行動が必要とせらるゝ事

二、改造問題の喧傳せらるゝ今日之に對し社員會の名に於て何等かの意思表示をなす要ある事

三、改造問題をめぐる會社非常時に對し對應策を樹てるために一特別常設委員會を設立する事

の三項を本日の評議員會に報告する事を滿場一致決定致しました

とて滿場委員總起立拍手裡に之れを可決、伊藤幹事長より各項に對し詳細なる說明あり、委員會起草の宣言決議を朗讀承認の拍手裡に可決引續き議事に入つたが午後零時四十分討論を打切り休憩に入る

滿鐵評議員會の改造問題に關する宣言內容

滿鐵社員會評議員會で滿場一致可決された滿鐵改組問題に對する宣言左の如し

一、滿鐵は明治大帝の御遺業にして國民血肉の結晶なり國策遂行の使命を帶びて茲に二十七年今や東亞の危機に際し其責務愈よ重大を加へ、國民の期待更に茲に繫る、我等挺身事に當らざるべからず

二、滿洲の建設は大業なり、滿鐵は滿洲開發の根本なりこれが改變は宜しく白日の下に國民と共に之を議すべし妄りに弄餓を弄して大事を誤る如き吾等斷じて之を採らず

右滿鐵三萬社員の名に於て宣言す

尙右宣言書は政府要路及貴滿鐵關係首腦者、東京大阪兩商工會議所、東京、大阪八大新聞社及び本社宛打電された

沼田中佐
八田副總裁會見
會見內容を夫れぞれ語る

【大連廿八日發國通】滿鐵機構改革に關する軍部案が明かにされ、滿鐵も社員會を中心として異常な緊張裡に論議されて居る折柄、同案の產みの親とも云ふべき關東軍沼田中佐は廿八日午前七時着列車で密に來連し、遼東ホテルに投宿、午前中集所で八田副總裁と會見、滿鐵改組問題に就て打合せを遂げるところあつたが右により同問題は更に進展するものと觀られるが、會見後沼田中佐、八田副總裁は語る

沼田中佐談

此の問題は影響するところ大きく我々としても充分愼重にやつてゐる、一軍人の意見であるが如く傳へられるのを迷惑だ、非常時局に際し何事も擧國一致でやらねばならぬ際に軍が指圖してやつて居る樣に云ふ人もあるが、軍は單なる手助け程度に過ぎぬ、滿鐵には若い立派な人達も澤山居り眞面目に考へて居る事であり軍としても充分連絡をとつてやつて居る、東亞全局に大なる變改が齎らされた今日、新情勢に適應し新たな機構に改組するのは當然である滿鐵改組の如きは當然行かねばならぬ所に行きつゝあるのだ、八田副總裁に會ひに來たのは事實だが打合せの爲かどうかは想像にまかせる發表の時期が來れば發表される事だから餘り騷がぬ樣にしたまへ

八田副總裁談

沼田中佐には今朝會つたが改組問題じやない此程東京で開かれた日滿經濟統制委員會の經過を聞いた迄だ、滿鐵改組問題の如きは日滿經濟統制の建前から之に附隨して考へられる事だ、自分達としても新情勢に適應すべく眞面目に研究して居る、此の改造を前提として東京で何等か改造が行はれるといふ樣な事は何も知らぬ、沼田中佐とは卅分ばかり會つただけで君達が神經を尖らせる程の問題ではない

初冬　熱河風景……◇

この好印象を自國に傳へ度い
ムザ教授視察談

南滿方面を視察日下滯京中の獨逸ベルリン大學東亞研究所員ハンス、ムザ氏は本日記者團に左の如く語つた

今回の來滿の目的は滿洲國の經濟、政治其他各方面を視察するにあるが、本國獨逸では新興滿洲國に關する知識が貧しく一般に多く傳へられて居るのは滿洲國に對し好ましからざる報道丈けで自分は學校の關係上詳しく滿洲國の實情を學生に紹介し度いと考へて來たものです、大連に上陸して以來二週間であるが其間に於ける印象は第一に土地が極めて豐穰であるので、これは農業國として將來に大きな希望を有てる譯だ、其他治安の維持が確立してゐるのには一驚した

本國では滿洲の旅行は匪賊橫行して不安だと聞かされてゐたが全然嘘であることが判明した、日本の力によつて滿洲事變を契機に新國家の成立を見、これによつて將來の發展に資せられたのは實に大きな功績だと思ふ、この好印象に基礎を置て各方面を視察して自國に傳へ度いと思ふ、ドイツ、ソヴィエート關係はドイツの新政權實現によつて共產黨彈壓政策が取られた結果從前程友好的ではなくなつたが地理的にも緩衝地帶たるポーランドが介在してゐるし敵對行動までには惡化してゐない

滿洲國の獨立を如何見るかとの質問に

私見としては自分は支那並に事變前の滿洲が軍閥の苛斂誅求に苦しんで居たのを知つてゐるから滿洲事變を機會に新國家の獨立を見たのは最もよい事柄だと思ふ

と答へ最後に

ドイツの聯盟脫退によつて滿洲國に接近して來るかと問へば

或はさうなるかも知れぬ、其の可能性は非常に多いと語つた

滿鐵改組問題と社員會の態度
三項目を擧げて指針とす

【大連廿八日發國通】昨夜緊急委員會が深更まで熱烈眞摯な討議の結果得た滿鐵改組問題に對する社員會の態度並に指針となる三項目左の如し

一、國家百年の經濟對策を誤らしめざる爲に最小限度に於て平和の戰士たる三萬社員の團體的存在並にその團體的行動が必要とせらるゝこと

二、改組問題の喧傳せらるゝ今日之に對し社員會の名に於て何等かの意志表示を爲す要有ること

三、改造問題をめぐる會社非常時に對し對應策を樹てる爲に一特別常設委員會を設立すること

右三項目は本日の評議委員會に提出滿場一致可決の上右の實行運動並に方法等一切的に設立さるゝ常設委員會に一任する事となつた

結氷期を控へた
新京の一般經濟狀況
特產は昨年より暴落

結氷期を目前にして新京の一般市況を見るに仲秋節前後に於る麥粉の暴落は有力問屋世合發、裕和祥等の破產者を出し、土建界方面に於ても折柄の銀高と相俟つて材料及び勞銀高の爲に手控ひを來せる者少からず、外見程の景氣は現出されてゐない、特產界は依然として不振、特產商にして輸入商に轉向せんとする傾向漸次濃厚である相場は仲秋節前後昨年との比較次の如し（砂票建）

△特產相場昨年との比較表

品名	本年	昨年
大豆	二、五〇	一五、五〇
高粱	四、三〇	六、〇〇
包米	五、二〇	九、五〇
小豆	三、六〇	一五、六〇

更に一般輸入雜貨界を見るに綿糸布、砂糖等の大衆向商品の賣行は面白からず閑散であつたが、金物類、建築材料を始め洋雜貨、食料品等は人口の增加と正比例して賣行極めて旺盛、冬物の註文は昨年の倍額に達した、城內方面奧地との取引を主とする卸商筋は概して閑散であつたが、小賣商は相當利潤を舉げた滿商方面がその割合に景氣を見てゐないのは人口增加の率から云つて先づ止むを得ないであらう、尙ほ幣制統一後各地とも錢莊が漸次減少しつゝあるのは注目すべく一般經濟界は斷くて日を追ふて安定に向ひつゝある

民團代表懇談會

第十二回民團代表定期懇談會は十日午前十時から駐備海軍部司令部內で開催されるはず

五、一五海軍公判
九日判決言渡し
判決文美濃紙廿枚に亘る

【東京廿八日發國通】五、一五海軍側公判は高須裁判長以下三判士が橫須賀海軍砲術學校に立籠り判決文を起草中であつたが本日脫稿したので十一月九日午前判決を言渡す旨を軍法會議が公表した、判決文は美濃紙廿枚に亘るものである

產業復興法に關し
米政府とフォード對立抗爭激化

【デトロイト廿七日發國通】米國產業復興局長官ジョンソン氏がルーズベルト大統領の旨を受け產業復興法の徹底に活躍して居る一方、何所吹く風かとばかり一向之に取合はず產業復興法典にも署名參加せず、自分勝手に賃銀の引下げをやつて居る自動車王フォード氏は、復興局長官ジョンソン氏の遣口に飽き足らず廿七日フォード社の名で次の如き挑戰的聲明を發表した

復興局長官ジョンソン氏は忠實に法律を遵守しつゝある米國の一工業（フォードを指す）に對し、重大なる不幸を來たさんとし且つフォード會社が復興法を遵守しないとて獨裁官と大審院を一人で脊負つたやうな口振りで我々に批難を加へた無いが、法律は一から十まで忠實に守つて居るのだ

（ワシントン廿七日發國通）右に對しルーズベルト大統領は

本業復興法はフォード自動車會社の如く產業復興法に參加せざる會社に依つて製造された製品を政府が買上げる事を禁止するものと看做す

との裁定を下した、卽ち米國政府關係の各官廳では爾今一切フォード自動車を買入れぬ事となるもので、茲に愈よルーズベルト大統領とフォード自動車會社との一騎打ちが始まつた譯である

殘る兩採金調査隊も昨日新京歸着
驛頭で輝やく終了式

去る五月中旬鐵嶺を出發して北滿松花江流域の砂金地帶調査に出動した採金調査隊は羆に羽田班が先づ松花河流域の調査を終へて歸還、梧桐河流域調査の岡本班、七虎力勃利地帶調査の阿部班の二隊百余名は本二十八日午後三時二十五分それぞれ成果を收めていさも元氣に新京に到着したが直ちにプラットホームに全員整列、小磯特務部長代理井上中佐に各班長より簡單な報告あり中佐より懇ろなる挨拶あり午後四時調査終了式を終つて岡本、阿部班長は夫々左の如く語る

岡本班長談

五月十四日鐵嶺出發、六月十五日本年度調查豫定試掘地梧桐河上流に到着、十月十二日試掘引揚げまで約四ヶ月に亘り五十名の隊員にて梧桐河上流東方十五里の地帶に亘つて具に調査に從事、試錐以百本をなしたが相當有望であり企業体として纏り得るとは思つて居るが何しろ交通不便警備隊員不足のため思ふやうに調査出來なかつたより確實な調査のため來年再び出動しなければならぬと思ふ、隊員二名赤痢に犯れたけれども他に一人の犧牲者もなかつたが一時は殆んど赤痢にやられ今年の調査は駄目かなと思つた

阿部班長談

五月十三日夜鐵嶺出發、十七日佳木斯到着、二十八日第一調査地七虎力地帶駝腰子大營下に入り八月まで同地調査、八月末より十月十九日まで七虎力上流地帶を踏査二十日現地を出發歸還した調査日數四十五日、試錐三百餘本を行つたが同地帶の特長は一体に含有量は豐富であるが地層が深く大抵二十米位ある、事故や被害は大したこともなく、九月五日二十三日の二回匪賊に襲はれたが最初は無事、二十三日の時警備員二名重傷を出し目下ハルビンで加療中其他鮮人臨時雇一名殺害され一名病死。現地雇の滿人密偵二名行方不明になつた病氣には大分冒されたが百餘名無事歸還したことは何より嬉しい、我班は樺川、依蘭の兩縣を調査、更に勃利縣の調査にかかる筈であつたが目下匪賊討伐開始のため早々引揚げることになつたのです調査の結果に就ては今詳しく語れない

尙調査隊は廿午後十一時新京發鐵嶺に歸還する

押送の不良兵
山東へ出發

【大連廿八日發國通】山東の原籍地に送還さるる事となつた不良兵士九十名の中奉山線經由送還者を除く廿七名は巡警六名附添監視の下に二十八日午前六時廿分管理、直ちに第一埠頭第十號倉庫に入れ水上署員巡警等の監視を受けて居るが、今夕七時出帆の阿波共同汽船會社の第廿六共同丸で押送される事となつた

南京政府の三井との無電契約破棄は虛報

【東京廿八日發國通】南京政府が三井並びにフェデラルとの無線契約を破棄したる報道に關し外務當局で實情調査中のところ右は虛報なる事判明したと

伯林との無線電話
試驗頗る良好

【東京廿八日發國通】遞信省では去る七月中旬頃から每週中央電話局とベルリン中央電話局との間に無線電話通話の試驗を行つてゐたが、試驗頗る調子良く市內電話と殆ど同程度の明瞭さで聞える樣になつた。遞信省では尙歐洲其他各地とも通話試驗中で、來春四月から華々しく國際無線電話が開始される筈である

慶應大勝
對法政二回戰
9A―3

【東京廿八日發國通】慶應對法政第二回戰は午後一時半開始されたが、結局九對三で法政慘敗す

渡亮之介氏

【奉天廿八日發國通】滿鐵地方事務所涉外係歐米係渡亮之介氏は本年五月病氣にて歸國し、九州醫科大學に入院專ら療養してゐたが全快郷里山口にて保養中胃潰瘍が再發したので、金澤醫科大學に入院二回に亘り手術を行つたが、病勢惡化し廿一日遂に死去し廿三日茶毘に付した旨入電があつた

人事往來

▲沼田中佐（關東軍）二十九日午前七時來京

▲德田海軍大佐（關東軍特務部）同

▲張燕卿氏（實業部總長）同

▲武藤中佐（參謀本部）同

▲小磯中將（關東軍參謀長）二十九日午前九時發公主嶺へ

▲星少佐（城內分隊長）二十九日午前九時發四平街へ

團体

▲陸大聽講生二十二名十一月十五日午後三時二十五分哈市より來京十六日午前大時三十分發吉林へ

ラジオ欄

三十日（日曜日）新京

時刻	番組
午後五時　〇分	子供の時間（奉天より）兒童劇伸び行く我等　奉天千代田校四年男女生徒
同　五時三〇分	ニュース（英語）
同　五時四〇分	ニュース（露語）
同　五時五〇分	ニュース（鮮語）
同　六時〇分	ニュース（東京より）
同　六時二〇分	語學講座（滿洲語）講師　高宮盛逸
同　六時四〇分	語學講座（日本語）講師　植松金枝
同　七時〇分	講演（滿洲語）
同　七時三〇分	講演（滿洲語）國際政局之變動與我滿洲國　泰東日報社　周子振
同　八時　〇分	ニュース
同　八時三〇分	氣象予報番組予報（滿洲語）時報（東京より）
同　八時三一分	ニュース（東京より）
同　八時四五分	ニュース　氣象豫報　明日のプログラム豫告
同　九時　〇分	演藝　長春座より中繼　慈善演藝大會

長唄　彌生連中　唄　香
同　三味線　松吉
同　笑香　同　秀香
同　清香　同　雪香
同　信香　同　峰香
同　梅香　同　白々香
東京音頭他　嬉野蓮中
小萬　市丸　〆勇

八千代ぶし　ばたんメ千代
高代　おし津かせん
桃太郎　一子　玉千代
菊彌　米吉　吹丸
染千代　小千代　止菊
光丸
常磐津　開花連中
長唄　鯱替色所八景
淨瑠璃　色子　若次
千太郎　萬彌
琴　松晉　作
同　一松　千惠丸
同　ひさ子　豐年

△但し演奏の都合より變更あることあり△

少年の美擧に

少年團からも表彰

氣の毒な青木さんを繞る

美談に重なる美談

新京少年團では日曜日の二十九日午前十時から本部室町小學校で班長、次長會議を開催した、幹事五名、班次長三十二名團服勇しく一堂に集り、司法(表彰、懲戒)行政(來月行事決定)等所謂合議制の會議を開き各自意見の交換あり、特に當日は本社二十八日附夕刊三面記載「可憐二少年が氣の毒な青木さんに同情小遣錢をソツクリ」の主人公室町三丁目一番地田中幸雄、章兄弟は同會員であるが同會では右兩君を表彰した

萬屋旅館女將からも

青木さんに同情

郷里福岡に老母と三兒を殘し滿洲に働きに來て奇禍に遭ひ新京商埠地の陋屋に呻吟する青木勝己氏のあはれな境遇が本紙によつて報導されて以來それに同情を寄せ義金を贈るもの續出しつゝあることは既報の通りであるが日本橋通八〇ノ三萬屋こと林とヂさんは所管朝日通り警察官派出所に金五圓を持參し青木氏に贈與を申出たので同所諸警官から總領事館警察署に廻附本人に手交の手續きをとつたと人情紙より薄き昨今斯うした篤志を聞くは嬉ばしいことである

朝香宮妃

允子内親王

腎臓病で御重態

【東京廿八日發國通】近衛師團長朝香宮鳩彦王妃允子内親王殿下には數日前御發病御靜養中にあらせられるが、御病氣は腎臓炎の御模樣にて目下余程の御重態と承る

富士町に

また强盜

二十八日午後九時十分ごろ市内富士町一丁目一番地果實雜貨商二合盛こと邊連登氏方へ拳銃を所持せる三人組强盜が客を裝ひ同家を訪れたが三名の内一名は周圍を見まはした後突然拳銃を懷から取出し店員に突付け金品を强要してゐる内、他の二名は金庫から現金金票六十六圓、國幣四十七圓哈大洋六十二圓他に灰色縱縞ソーシャツ外數點を强奪し日本橋通を城内に向け逃走した屆出に接した新京署では直に署員の非常召集を行ひ犯人搜査に努めた

吉林の

木材業者

大同公司の出現に悲觀

(吉林二十八日發國通)奥吉林の山嶽地帶は早くも雪に蔽はれ木材業者が伐木作業に從ふ謂ゆる入山期とはなつたが問題の大同林業公司が來春三月創立と決定した上に、尚今年は元請負業者に對する滿鐵の割當數量の減少も免れぬものと認められ入山期となつても木材業者の前途には大きな惱みがあり大同林業公司創設の時は木材も大同公司を經て滿鐵に納めることになる模樣であり、結局今年を最後として吉林の元請制度も自然解消の運命を辿るものとして悲觀されて居る

行路病者や

モヒ患の收容決定

日滿兩當局合議の上

新京特別市政公署では既に新京警察署、消防隊で從來酷寒の襲來で街々に倒れる行路病死者その他不良者(乞食)モヒ中毒者の收容につき頭を惱してゐたが二十八日午後一時から市政公署主催で關係者を招き處置方法の協議を行つた結果城内西七馬路警察官分駐所に行路病死者の收容班を置き敏速な收容を行ふことになつた、又行路病者の收容としては市内四ケ所に避寒場を設け十一月十五日から翌年三月十五日迄の間收容しかゆを施すことにした、又モヒ中毒患者は特に南嶺に收容所を設けることになつた、同收容所は四百人を收容する擴大な家屋である城内附屬地當局間で協議し時期を見乞食狩を行ひ狩集めた乞食を收容所に入れることにしたなほ當日の出席者は民政部大橋保安科長、首都警察廳長尾衞生科長、民政部衞生司今仁氏、新京署井上保安主任新京消防隊阪東副監督の諸氏であつた

新京から清津へ

直通列車試乘

羅津雄基を經て京城大連新京

滿鮮周遊　感じたまゝ(三)

そぼ降る朝の雨の中、驛々には日滿兩國旗を携えた人々が我等の乘る直通試乘列車を迎えてくれる、宮脇少佐、「キシヤを迎えに來てゐるのだよ」と汽車、記者に通ずるシャレを飛ばして朝まだきから爆笑が續く、十六日午前七時二十分(朝鮮時間)列車は分秒の遲延なく清津驛着、もつとも圖們では二時間ばかり遲れてゐたのであるが朝鮮内へ入つてから全力をあけて取戻したといふので岡田清津驛長初め、北鮮鐵道管理局の人々はさても鼻高々、將來は少くとも鮮内でなほ一時間のスピードアツプはなし得ると力說してゐた

▽……△

清津は全市をあけて祝賀氣分横溢、驛前大アーチ、日滿兩國旗を交叉させた自動車にもけふ直通列車開通の喜びはあふれて全市生氣を帶びてゐる、北鮮鐵道管理局に導かれて縣の街所謂大清津市の現狀を聞き、將來への諸種の計畫を審にするに及んで如何に同市否北鮮各地が滿洲國へ、首都新京へ絕大なる關心を有してゐるかを伺ひ得て甚だしく心強きを感ぜさせられた

▽……△

こゝで鐵道、軍部關係の人々と別れて記者團一行五名は五時間をバスに托して羅津、雄基をみやうといふのである、降つてはやみ、やんでは降る相憎くの雨をうらみつゝ車上の人となる、吉敦沿線の紅葉に目を奪はれた我等の前に轉回する溪谷の紅葉、松の綠、谷川におつる溪流、錦を織りなし繪にもしまほしき山間の美である惜しむべきは歌人ならぬ俳人なしか遂ぞ一句だに詠み得ず、只々感歎するのみ降雨の日とはいへ街道の完全なる滿洲のいづれにもみられぬもの、思ひ返せば我等の直通列車は鮮内入りと共にモーターカーも先驅裝甲車も取除かれて何等不安なく疾走し得たのであるこの不安なき鮮内の鐵路、いまあえぎ〳〵上つては下る五時間を要する雄基街道に「匪賊が出やせぬか」などの不安はみじんも感ぜず山間の風光にみとれつゝ旅する我等なのである「王道樂土は滿洲國でなく現在の朝鮮ではないか」といひたい

▽……△

清津、雄基の中間溪流に沿ふて近代建物のあるは土幕洞である、三菱經營の青岩金鑛があり、規模極めて小なるも年產十五萬圓を產するといふ、溪谷のつくる處富居洞と稱する處あり富居溫泉と呼ぶ、太古を偲ばしむる人家が點々點在して古代服にまがふ白衣の人が住み人情の質朴、夜間戶を鎖すことなしといふ、附近加藤清正の史蹟や女眞族の遺跡が多い

△……▽

山上から見下す長汀曲浦沖に漁する漁船、雄基通ひの客船北鮮の地はいま全力をあけて新興の意氣に燃え、躍進の途上にあるのだ、それはあたかも首都新京がノミとカンナの音をもつて築きあげられつゝあると同じ眞面目さをもつて突進しつゝあると同じだ、みえて來た〳〵二つの大きな島を沖に擁して深く入り込んだ灣、それに續く平野、これこそ非常時日本が發見したある意味における生命線羅津港である、車上より一見する素人目にもうなづかれる良港である(寫眞は滿鮮國境圖們橋)=松本生

愈よ明三十日夜から

本社後援　日滿聯合演藝會

とても豪華なプログラムで

長春座に開催する

滿洲托兒所の事業に理解ある篤志家が大擧出演し滿洲社會課、滿洲協和會、新京婦人會ならびに新京日報および本社の後援斡旋による日滿聯合大慈善演藝會はいよ〳〵明三十日午後五時から長春座で第一日を

『開會』する滿洲人側の蓮香班の歌妓碧仙が座宮、打棍出箱の二唱、同家の二鳳が販馬計と八角鼓の二唱、城内の料亭新富の琵琶藝妓眞鍋旭黎さんの壇の浦、中島賤子師ほか六名の琴、西出方山師外九名の尺八で凱旋ラツパの曲、料亭千草連中の長唄楠公および正眾博多節、米山其句、山中節泉旭春師と田中菊枝內藤文子兩孃の琵琶人童踊、一寸法師ならびに桃太郎、岡安連中の長唄桃太郎賓の山入、西群仙の歌妓親子の關土別れと道遠津同家の唱、橋と王堂香の合唱探母、西田方山師外九名の郡山流尺八本曲夕月、越登太夫の淨瑠璃壺坂靈驗記澤市內の段同千本櫻すし玉の段は曾我の家の主人田中相生太夫、兩方とも糸は鶴澤六三師、料亭彌生の藝妓連中の長唄供奴、おなじく料亭嬉野の藝妓連總動員の東京音頭その他殿りが開花の連中で常盤津乍毗管所八景、唄が五人糸が五人、立方は千玉クンとトふ、總計十三番の盛り澤山、晩秋の夜長の一夕ゆつくりと見物出來る譯である、滿洲托兒所は職業婦人で一定の家なきもの、夫婦共稼の者父母病氣入院のため養育不能で他家に貰はれたるもの、生活困難のため、父母なきもの、父母行衞不明のもの、或は家庭の都合上預ける者等の子供を預かつて世話するところで有料と無料であるが

『無料』の方が多いいつでも基金が乏しいのでそれを補ふための催しであるから入場者はこの心組みで觀覽すべきであらう

工學院入學申込み

續々と殺到す

しかしまだ余猶はある

全滿日學生の待望裡にいよ〳〵十一月一日から新學期を控へてゐる新京工學院では去る十七日以來生徒を募集してゐるが豫科滿十四才以上小學校卒業程度においては既に百三十五名の多數の應募者あり本科(中學三年修了程度)は未だ定員より遙かに少なく、豫科本科ともに未だ募集中である、後二日間で募集をメ切るなほ新入學生は十一月一日午後五時までに鉛筆、消ゴム、小刀等持參の上登校せられたいと、通學服裝は洋服又は和服で成る可く袴着用、見苦しくない程度の服裝で登校すること

街の日記

工學院開院式

新京工學院では既報の如く二十九日正午から公學校內で開校式を行つた、當日記錄掛森重田、接待掛大井、山名、杉本の諸氏は早朝から準備にかゝり設備萬端調えた頃司會者來賓多數集り、定刻一同着席敬禮、學院長開院の挨拶、君が代合唱、事務報告あり、祝宴、座談會を行ひ、座談會では新學期事務打合せをなし三時盛會裡に終了した、なほ當日の主なる出席、來賓者は次の樣であつた

東商業、江部高女、長野室町(代理)笛木督學、瀨川西廣場各學校長、新聞關係者、寬院長各技師、講師全部であつた

附添婦が

チブスで逝く

島根縣美濃郡安田村大場臨祐氏の四女靖子さん(二三)は市內羽衣町二丁目二一松崎附添婦會に入り附添婦として勤務中腸チブスに感染し新京醫院で加療中、二十八日午後一時十五分死去した

一德社々主

演藝館でも講演

東京市本所區向島小松町六九一德社々主宮本東樹氏は過日來京した、三十日午後一時から演藝館でカフエー女給旅館女中を集め精神講話をなすことになつた

夫は何處へ

市內東一條通巴旅館止宿吳服商幡田幾四郎(四七)は去る十八日妻スエ(二七)さんに無斷で家出した爲めスエさんは心配し搜査方を新京署に願出た

洗染業組合

愈よ設立

人口の增加にともない洗染業者の數は續々增加した、同業者は從來組合組織がなく常に意志の疎通を欠いてゐたが今回業者の親和協力、業務の向上發展を圖る目的で愈よ洗染業組合が組織され當局に認可申請中のところこの程認可されたゝめ二十八日午後六時から東三條通賓宴樓で關係者を招き盛大な祝賀披露宴を張つた、初代役員は左の諸氏である

會長　林田光信氏(岩木屋洗布所)
副會長　坂田政市氏(長崎屋洗布所)
幹事　南部幾松氏(京張屋)溝上留八氏(熊本屋)加地吉平(綿屋)黑川たず(蝶屋)

なほ組合事務所は長崎屋に置くことになつた

カフエーミカサ

面目一新

日本橋通と笠町の一角にあつて飲食の殿堂としてその宏大を誇るカフエー三笠は長春時代の舊を脫し流行の粹を一手に尖端的カフエーとして新京カフエー界に君臨すべく客足を誘ひチオン設備と居心地の良いホールの改造に努めていたがいよ〳〵此程完成内地仕込の美貌と洗練されたサービスガール連でホール内を一新、粹客の足を止めてゐる

拾ひもの

▲室町四丁目四番三井物產內高田光雄氏は二十八日午後八時四十分東二條橋附近で客馬車上で野球用グローブ一個を拾つた

盜難屆

▲市內入舟町二丁目四番地高橋四次郎氏方所有自轉車黑塗コースター付中古時價二十圓を同番地鈴木梅本組建築場前路上においてあるを二十八日午後三時三十分ごろ何者かに窃取された

落しもの

▲大連市但馬町二十六番地中山倉太郎氏は二十八日午前七時大連から來京し市内を通行中ズボンポケツトに入れてあつた現金四百圓を遺失した

▲新發屯廿八號官舍安永博氏は同日午前十時廿分ごろ新京郵便局切手賣窓口近かくで現金六十五圓を遺失した

西公園の菊は

全く引張合ひ

料理屋、カフエーが競つて

忽ちに賣り拂ふ

西公園事務所の菊の賣出しは二十八、九兩日に亘つて行はれたが、二日間とも素晴らしい人氣で、第一日二百五十鉢ばかりを出したところ、これは〳〵

『吾れ』先きにと詰めかけて忽ちその日だけで凡そ三分の二位を賣り盡して終つた、第二日も同樣、夕刻までには全部賣切れになるといふので當事者もこんなことは例年にないことだと面喰つてゐたがその他の花卉類も二日中には殆ど皆無にならうといふ、値段は最高七圓ところまでだが二三圓程度が最も多く主に料理屋、カフエー、飲食店などが競つて買ひ込んだもやうで今年はさうした

『接客』商賣がうんと殖えたうへに一般に菊の栽培が例年に較べて少かつたゝめであらうといつてゐる

奉天の殺人犯人

丸茂逮捕さる

犯行一切を自白

門永洋行主人殺害容疑者丸茂保元は廿八日午後八時半天津宮島街芙蓉館に愛媛縣人吉野道夫と詐稱投宿中を逮捕され取調べの結果遂に門永洋行主人を誘き出し拳銃で殺害現金四百圓を强奪し死体を床下にいんとくせる旨自白した

映畫だより

市川小太夫主演

血戰高田の馬場

ウヅマサのトーキー

來月一日から(一)長春座はすばらしい豪華なプログラムのトーキー大會がある、劍劇のトーキー、現代諷刺劇のトーキー、浪花節のトーキー等三種類の組合せ、製作はウヅマサ發聲映畫製作所の傑作劍劇は血戰高田の馬場と題する十巻もの主演は市川小太夫、酒井米子と澤村昌之輔の特別出演例の中山安兵衛高田の馬場の仇討譚の豪華無比なもの、現代諷刺劇は髙津慶子主演葛木香一澤村博、助演の「彼女のイツト」これには劇中劇があつて艶姿女舞衣三勝半七酒屋の段が出る、主題歌彼女のイツトサノスガン節はビクターレコードで周知の德山璉、小林千代子の吹込み浪花節は大阪親友派取締、宮川松安師が情緒豊かな妙節一節千兩、一節萬兩と定評のある得意中の得意南部坂雪の別れの一席浪曲トーキーの完璧篇、何れも今年九月完成されたもので試寫の際の評判は、太秦トーキーの池永浩久氏のイデオロギイを代表した作品である善惡の批判は別として新しい藝術形體としてのトーキーにそれは丁度正反對の古い道德や考へ方を盛つた樣に一見見受けられるそれでゐて今日の大衆はまだまだこの世界に大きな憧れ、憧れといつて惡ければ興味を充分に持つてゐる

×

監督池田富保は大楠公の時よりは遙かにトーキーに馴れて來てゐる、そしてトーキーにおけるキヤメラとマイクの位置に關して充分な用意を持つた樣である

×

主演の市川小太夫は實にトーキー俳優として充分な資格をもつてゐる、その舞臺で鍛へた度胸と自然で奥行のあるエロキユーシヨンは流石感心させられる、彼は大芝居を餘りしてゐない、それが非常にいゝ、大芝居をする時よりも何となくアクシヨンのはしばしに彼の良さが浸み出て來ることの映畫の良さの大半は彼のかういつた持ち味にあるやうだ

×

昔懷しい連中の珍らしい顔合せといよお添へ物が加はつて興行價値は百二十パーセントである、とに角一般ファンには無條件で受けるだらう

甘栗羊羹好評

今や新京土產として評判の高い市內吉野町「甘栗太郎」商店では多年研究の結果漸く完成した甘栗羊羹を名物として賣り出したが獨得なる製法にて長期の保存によく風味は元より包裝体裁共に勝り頗る好評を博して居るので新京よりの名物を一つ增した譯である

慶安異聞 艶魔地獄（七十八）

（舞臺上演 映畫化）

玉水三郎 作　長谷川小信 畫

家探し（一）

目明しの古顔燕の太吉と、下ッ引きから手先に出世した林蔵の二人。同心大瀬道十郎に、二三の建策をしたが、何れも容れられなかつた。

唯唐犬權兵衛方へ出入りする者乃至其兒分の他に近所に住む者等から、小島三平と十松の居所を聞き出す事を命じられた。

二人は東奔西走して、三平十松の在所を探つたが、太吉も林蔵も方針が立たなかつたので、

「何れ近所だらう」

「屁蔵の子供を連れた三平、唐犬の家より大して離れた所にやゐめえよ」

「マア淺草中だ」

新鳥越の唐犬方を中心に、界隈を戸毎に、虱殺しに洗ひ上げて見た。

遠く離れた小石川白山下の、久米の平内の道場深く、奥の内弟子部屋に潜んでゐるとは、流石燕の太吉にも判らなかつた。

詮方なく同心大瀬道十郎は、町奉行酒井因幡守の前へ出て、

「折角の御仰付けでございましたが、如何に探索致しましても、小島三平及び一子十松の在所は判りませぬ」

よく〳〵の事で、道十郎も弱い音を吐いた。因幡守も察して、

「イヤ其方の手で調べて、判らんと申すは、餘程巧に潜んで居るものであらう」

「エ、此上は大淀のお入墨を呼上げ、彼の口を割らせませうか」

「それに致しても、唐犬方へ踏み込まねば相成らん。命知らずの者の多く居る家、捕手に怪我人多く出すが面白くない。それよりも予が戒めて置き、然る後家探しに及べッ」

「心得ました」

因幡守は一段と□□て、

「今日是より直ぐに、唐犬方を臨

巻に關み、人知れず出入りの者に氣を附け、若し小島三平一子十松の兩人に似寄りの者あらば、容赦なく召捕つて了へ」

先づ充分の警戒を命じて置き、更に唐犬權兵衛へ差紙をつけた。

一方權兵衛方では、兒分の者も常に言つてゐる。

「青山もアレ切りにはしめえが、何らいふ風に返報をするか」

「浪人者のヤクザを集めて、斬り込ませるかも知れねえ」

「それでなけりやア、奉行の力を借りて、表面から旗本の用人殺しの御用だと來るか」

「何方にしても永い事はねえ。もう來さうなもんだ」

身内の者が噂し合つてゐるのを、權兵衛は笑つて

「仰山な眞似して、世間の物笑ひになつて呉れるな。對手に取つて不足のねえ千五百石の旗本と、吹けば飛ぶやうな町奴との出入りだ。もう充分勝つてゐるんだから、今度負たつて恥にやならねえ。眞直ぐな道を行つて、負けたら却て褒められらア」

斯う言つてゐる肚の中で、權兵衛は、

「ナーニ表面から來やうが、搦め手から來やうが、いざとなつたら久米の平内先生が後見だ、乃公の首が飛んだつて、先生がチャンと骨は拾つて下さる」

高を括つて平氣でゐる所へ、町奉行所から差紙を持つて來た。

權兵衛は受取つて、判を捺して使ひを歸したが、まア若い者は大變な騒ぎ。

「親分、何事です。町奉行所から御返報ぢやありやせんか」

「奉行所へ呼出すなんて、卑怯な野郎だ」

權兵衛は笑つて、

「踏み込む事が出來ねえから、多分呼出したんだらう。アッハヽヽヽ、ハ」

十月廿九日　日曜　戊辰　先勝　破　虚宿

九十一月一日

●一白の人　根氣好く働けば不良に陥る事を免るべきは丙と庚と辛が吉
●二黒の人　野心を起さず遅々たりとも業を守るべし壬と癸と寅が吉
●三碧の人　頑固一徹は萬全といふ可らず温順なるが吉丙、丙と庚と亥が吉
●四緑の人　氣運中折れの日何事も忍耐するが肝要第一丙と申と亥が吉
●五黄の人　可もなく不可もなく平順の日輕動するは凶乙と壬と癸が吉
●六白の人　曲折は免れざれど倦むことなく定業を勵め丁、未と癸が吉
●七赤の人　申分なき氣運他の甘言に陥らぬ様注意肝要丙と丁と申が吉
●八白の人　陰氣に閉ぢられず時々と萬事を愼するに吉乙と丙と壬が吉
●九紫の人　旺盛なる氣運を利す人和を求め更に上々吉丙と庚と寅が吉

天下で名高い　東洋骨相學の泰斗　石龍子派

南嶽師來る

南嶽觀相師

貴方の人相骨相を調べて前途を開拓せよ人間の運命は三代の機運が必ず招ゐ、貴方の顔や詣を觀て先天や天に於ける轉禍

〔又は無料〕招福の道を導じ又事業の轉〃仕事の結び方が詳しく解る、何故縁が薄いが、夫に不運か、戀愛と婚否、家運、冷かは去りて何時頃から悦びあるか骨相を調べて身の一百般の煩悶を解決に急け明日は遅い今すぐ尋ね貴方の身の上に響れ幸花かせよ貴方の成功する目的、相談、家相病氣と身の上百般に亘つて豫言するソレ今が貴方の奮起時一應試して妙に當る神の聲!!有志の懇望に依り十月廿八日より十一月三日迄日延斷行

▲鑑定時間　自朝八時至夜八時
▲場所　吉野町九丁目
▲觀相二圓　愛國旅館

印刷機械及材料　各種印刷と製本

卸小賣　北原紙店

電話 三三四一

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

船名	出帆日
亞米利加丸	十月卅一日
うらる丸	十一月一日
はるびん丸	十一月三日
たこま丸	十一月四日
香港丸	十一月五日
うすりい丸	十一月七日
ばいかる丸	十一月九日
×しあとる丸	十一月十日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所

船車連絡切符（往復切符八汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符八復路運賃二割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店　電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

銘酒　月ケ瀨　釀造元

森川新京支店　曙町二丁目　電話三八〇八番

營業課目　家具、建具　室内裝飾　陳列設備　設計製作

月賦販賣開始

洋服タンス分解式各種
和服タンス各種
書棚茶棚イスツクエ各種
當工場製作品名種月賦にて販賣します御一覽の上御用命願ひます

浦元製材所　家具製作部

新京住吉町　電道北　浦元商行　電二九八七番

國都の魁

近代的嗜好にピツタリ合つた!
嶄新な生地と柄―豐富入荷!

冬服 オーバの御用命は!!

洋服材料商　松田洋服店　電話二一四二番

新京三笠町三丁目

登錄商標　國の光

好酒　保高齢

福鶴

新京　石川千代次醸

電話 三四 七六 五八 三七 〇 番

滿洲國軍政部發行地圖

縮尺		價
五萬分ノ一	一部國幣	十五錢
十萬分ノ一	同	十五錢
五十萬分ノ一	同	二十錢

其他地圖各種

寬城子南嶺戰正史　護國の楯（特價金一圓）

全ヱハガキ寫眞帖

元賣捌店　新京吉野町一丁目廿四　森野商店　電話二一五一番

賣出中の

パレイを御利用願ひます

毛皮では古い歴史を持つパレイで御座います
店は品物が山積のパレイを御選び願ひます
編物類から洋品百貨は他店とは其の趣きを異にして居ります
ネクタイ毛皮下着カラー　オーバー背廣帽子まで全部整ふパレイにて御用命願ひます

毛皮商　洋品類　洋服部

新京日本橋通四四

パリスパレイ

内科　小兒科　產科　婦人科

善生堂醫院

入院往診隨意

日曜祭日午後休診

新京日本橋通四五、四七　電話三一七一番

院長　醫學士　河野五百里
内務省　宮内嘉一郎
產婦人科擔任　茂ノマキ
免許產婆　加賀田ヤエ
　　　　　吉井サミ

近代的流行の粋を誇る

オーバと冬服!

生地……裁斷……仕立……

きつと御氣に召します!!

高級レデーメード　豐富入荷

エスヤ洋服店

新京吉野町二丁目　電話二六一九番

青柳の鶏すき

松茸を加へて芳醇薫り高く其味覺今將に酣でございます

御宴會……に、御淺酌……に、御會食……に、御愛臨の程御待いたします

祝町鮮銀北横　電話三〇九〇番

和洋家具

事務机、椅子、タンス、茶ダンス各種其他一式、破格ノ御値段ニテ御注文ニ應ジマス

木炭ノ卸及小賣

曙町三ノ二三、滿鐵病院ノ裏
城内大馬路（五馬路北口）

西田材木店　電話二二六七